



「古屋まさお」とともに歩む

友雅会 ニュース

発行元：友雅会
 〒405-0007
 山梨県山梨市七日市場816-7
 TEL 0553-23-6688
 FAX 0553-22-3700
 ■発行責任者：古屋 雅夫
 春の息吹を感じる季節、花粉症等で辛い時期を迎えている方もいますが季節の変わり目、健康には十分注意して下さい。

3月定例
 議会報告

合併後8年ぶりの181億を 超える大型予算が成立

これまでの議会で政策提起した
 課題がH25年度事業・予算に反映



人😊街😊元気!!
 市民も地域も元気なまち創り

山梨市議会議員
 ふるや

古屋まさお

3月定例会は3月1日～26日まで開会されました。この議会では①条例関係一部改正7件および旧市役所庁舎明け渡し請求等「訴えの提起について」は全会一致で可決②予算関係については賛成多数で可決③教育委員などの人事案件については全会一致で同意されました。

「古屋まさお」市議は今期16回目の質問に立ち、①政権交代に伴う交付金の影響並びに経済対策交付金の活用方法②合併によるスケールメリットを生かした市政運営のあり方③牧丘・三富地域の過疎自立推進計画の進捗状況と今後の事業推進の考え方——等5点について市の考え方を質しました。

3月定例会で審議された一部（平成25年度一般会計予算）について市民の皆様にお知らせします。

※ なお、内容は古屋まさおメモであることからの的確表現、言葉足らずのところがありますがご容赦願います。

平成25年度一般会計予算の特徴

平成25年度一般会計の財政規模は181億2500万円余、前年度比4.1%増となる、合併以来8年ぶりの大型予算編成となりました。

歳入のうち市税は景気低迷により0.2%減の36億93百万円、地方交付税も1.4%減の58億21百万円。一方、国の緊急経済対策による臨時交付金の活用で国庫支出金は13.6%増の21億26百万円、県支出金も18.6%増の11億46百万円となりました。

歳出を性質別で見ると新図書館建設事業が13億81百万円、

小原後屋敷線等主要3路線道路改良事業（3億84百万円）などの普通建設事業費が23.2%増の33億85百万円、人件費は職員数の減少により1.4%減の27億25百万円となっています。

目的別では、①市土地開発公社の解散に向けた用地取得費は4億880万円を計上した総務費は35.3%増の19億42百万円、②新図書館建設をはじめ小原スポーツ広場拡張事業費（6650万円）・市民会館耐震補強事業（4060万円）」を盛り込んだ教育費は17.5%増の30億1千万円でいずれも大幅な増となっています

また、地方債残高は232億88百万円余となり市民一人あたりの借金は62万2千円となっています。

●平成25年度予算●

■主な歳入（%は対前年比）

- ・市税36億93百万円（▲0.2%）
 - ・地方譲与税 1億42百万円（▲3.4%）
（自動車重量譲与税等）
 - ・地方交付税 58億21百万円（▲1.4%）
 - ・分担・負担金 6億16百万円（▲1.9%）
 - ・使用料・手数料 3億56百万円（0.5%）
 - ・国庫支出金 21億26百万円（13.6%）
 - ・県支出金 11億46百万円（18.6%）
 - ・繰入金 6億52百万円（▲1.7%）
 - ・諸収入 2億92百万円（24%）
 - ・市債 28億43百万円（14.7%）
- ※ H24年度末「基金」残高37億96万円

■主な目的別歳出（%は対前年比）

- ・総務費 19億42百万円（35.3%）
（参議院・市長・市議選挙経費を含む）
 - ・民生費 50億82百万円（0.3%）
 - ・衛生費 15億62百万円（4.3%）
 - ・農林水産費 5億53百万円（▲34.1%）
（H24年度事業に前倒したため）
 - ・商工費 3億91百万円（7.9%）
 - ・土木費 21億62百万円（▲3.3%）
 - ・消防費 7億62百万円（13.8%）
 - ・教育費 30億10百万円（17.5%）
 - ・公債費 24億12百万円（▲3.5%）
- ※ H24年度末市債残高27億5,713万円
市民一人あたりの借金60万6千円

◎「古屋まさお」市議が政策提言し、反映された事業・予算 ※ ()は議会で提起した年月

- ・健康増進対策事業 3860万円（平成24年3月議会）
特定健康診査対象年齢の引き上げ（40歳以上→20歳以上）／前立線ガン検診の追加
- ・学校教育体制整備事業 2700万円余（平成23年9月議会・平成24年9月議会）
小中学校幼稚園特別支援教育支援員の配置 小・中学校16名配置／学校図書館司書充実5名配置
- ・英語教育推進事業 2710万円余（平成24年9月議会）
英語科教育の推進：外国人英語指導助手（6人）日本人英語指導教員の充実（3人）
- ・高齢者買い物弱者支援事業（平成22年12月議会・平成23年3月議会）
- ・移動販売車者の支援を行うことで高齢化進行地域等で買い物支援が図られる
〔販売車の購入費助成・上限150万円、改修費用の助成・上限50万円〕
- ・住宅リフォーム支援事業 500万円（平成24年9月議会、全議員による請願書）
〔工事費の10%上限10万円・耐震併用の場合は20万円〕
- ・エコライフの普及・ごみの減量化対策事業 60万円余（平成23年3月議会）
生ごみ処理容器の貸出／リユース食器導入促進の補助
- ・道路建設改良事業 2億4100万円（平成23年12月議会）／市道の改良舗装12路線、橋梁長寿命化・耐震等4橋梁
- ・狭隘道路（幅員4m未満）解消事業 1020万円（平成24年6月議会）
- ・国民文化祭 720万円／国民文化祭の成功に向けた経費（平成24年12月議会）
- ・防災対策事業 1630万／防災倉庫への改修工事（旧NEC体育館の建物）／資機材整備（平成24年3月議会）

(株)CCWへの「訴えの提起について」全会一致で可決される

新図書館建設に伴い旧庁舎入居中の(株)CCW(以下CCW)に対する明け渡し請求等「訴えの提起について」が追加提案され全会一致可決された。本件は、H21年11月から3年契約で旧庁舎に入居しているCCWに対し契約期限の1年前から契約しない旨を伝え、市

所有の施設等を含め移転先を紹介してきたが、CCWは拒否。立ち退き料・移転費として3468万円余を要求。市側はすでに入居の際に500万円余を助成（県・市を含む）をしていることから移転費として200万円を提示したが折り合いがつかず、「訴えの提起について」が議会で議決されたことから法的な措置をとることとなった。

→旧庁舎



★★★★★ 「友雅会ニュース」あとがき ★★★★★



▼任期も残り1ヶ月、振り返ればこの4年間に様々な出来事がありました。故中村市長、志村・勝村議員のご逝去、東日本大震災など悲しい出来事▼読売巨人軍の松本選手、パラリンピックの鈴木選手、スポーツ等で活躍された方々は山梨市民に「元気」を与えてくれました▼市民は悲しみや喜びのある日々の生活の中で常に安心して暮らせる生活を望んでいます。この4年、一つ一つの課題に向き合い市民目線で取り組んできました▼今後も少子高齢化社会を意識した市政の推進を目指し、「人（市民）・街（地域）・元気」創りに取り組む所存です。▼4年間の議会報告「友雅会ニュース」はホームページにてすべて掲載しています。ぜひご覧ください！

<http://www.e-masao.net/>